



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社 東京自働機械製作所 上場取引所 東
 コード番号 6360 URL https://www.tam-tokyo.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山本 治男
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)石原 英威 (TEL) (03)3866-7171
 四半期報告書提出予定日 2021年2月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	8,016	△10.4	549	△6.2	677	△3.2	478	1.4
2020年3月期第3四半期	8,948	38.2	585	—	700	414.7	472	423.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	341.84	—
2020年3月期第3四半期	337.25	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	11,086	5,297	47.8
2020年3月期	12,701	4,792	37.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 5,297百万円 2020年3月期 4,792百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注)1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 40円00銭 70周年記念配当 10円00銭

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△18.9	500	△35.8	600	△35.9	390	△39.3	278.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	1,452,000株	2020年3月期	1,452,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	51,848株	2020年3月期	52,484株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	1,399,918株	2020年3月期3Q	1,399,644株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）にかかる信託口が保有する当社株式38,280株が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大が継続しており、経済活動や消費動向等への影響から、景況感が悪化した状態で推移しました。また、その後に緊急事態宣言が再び発出されるなど、景気の先行きは一層不透明な状況となっております。

当第3四半期累計期間における売上高は、生産機械事業の減少により、前年同期比で大きく減少しましたが、利益面につきましては、新型コロナウイルスの影響から販売費を中心に経費が大幅に抑制されたこと等から、売上減による影響も最小限に抑えられました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高80億1千6百万円（前年同四半期89億4千8百万円、10.4%減）、営業利益5億4千9百万円（前年同四半期5億8千5百万円、6.2%減）、経常利益6億7千7百万円（前年同四半期7億円、3.2%減）、四半期純利益4億7千8百万円（前年同四半期4億7千2百万円、1.4%増）となりました。

各セグメント別の業績は次のとおりであります。

包装機械部門におきましては、新型コロナウイルスの影響により、営業訪問の自粛、展示会等販売促進策の中止、延期など販売活動の制約が継続していること等から、主力の包装機械が低調であったものの、特定顧客向けの新規大型案件が売上となったことから、売上高は38億6千万円（前年同四半期35億7千万円、8.1%増）となりました。一方利益面では、主として新規大型案件の費用がかさんだこと等からセグメント利益3千3百万円（前年同四半期1億6千4百万円、79.7%減）となりました。

生産機械部門におきましては、大型プロジェクトを中心に堅調に推移し、売上高41億5千6百万円（前年同四半期53億7千7百万円、22.7%減）、セグメント利益9億1千4百万円（前年同四半期8億4千2百万円、8.6%増）となりました。

また、共通費は3億9千9百万円（前年同四半期4億2千1百万円、5.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて22.7%減少し、61億5百万円となりました。これは、商品及び製品が5千2百万円増加したのに対し、受取手形及び売掛金が8億5千万円、仕掛品が3億4千万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて3.7%増加し、49億8千1百万円となりました。これは、繰延税金資産が4千2百万円減少したのに対し、投資有価証券が1億2千7百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて12.7%減少し、110億8千6百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて37.3%減少し、36億4千2百万円となりました。これは、品質保証引当金が2千8百万円増加したのに対し、支払手形及び買掛金が8億7千7百万円、前受金が8億4千5百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて2.1%増加し、21億4千6百万円となりました。これは、長期借入金が4千4百万円減少したのに対し、リース債務が5千6百万円、退職給付引当金が4千万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて26.8%減少し、57億8千8百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて10.5%増加し、52億9千7百万円となりました。これは、利益剰余金が4億6百万円、その他有価証券評価差額金が9千7百万円それぞれ増加したことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年7月31日に公表した2021年3月期の通期業績予想を修正することといたします。詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,240,932	950,413
受取手形及び売掛金	4,046,499	3,196,280
電子記録債権	217,076	203,241
商品及び製品	401,936	454,186
仕掛品	1,117,379	776,781
原材料及び貯蔵品	7,315	8,476
その他	921,569	570,642
貸倒引当金	△53,645	△54,319
流動資産合計	7,899,064	6,105,702
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,779,493	1,807,472
減価償却累計額	△1,445,206	△1,468,475
建物(純額)	334,286	338,996
構築物	228,834	228,834
減価償却累計額	△216,406	△217,104
構築物(純額)	12,427	11,729
機械及び装置	1,835,900	1,820,404
減価償却累計額	△1,756,495	△1,751,646
機械及び装置(純額)	79,404	68,757
車両運搬具	8,809	8,809
減価償却累計額	△8,265	△8,469
車両運搬具(純額)	543	339
工具、器具及び備品	243,441	228,697
減価償却累計額	△232,656	△220,865
工具、器具及び備品(純額)	10,785	7,832
土地	1,512,578	1,512,578
リース資産	288,686	355,055
減価償却累計額	△89,059	△94,191
リース資産(純額)	199,626	260,864
有形固定資産合計	2,149,653	2,201,099
無形固定資産	37,629	40,754
投資その他の資産		
投資有価証券	1,416,687	1,544,498
関係会社株式	14,093	14,093
繰延税金資産	318,326	275,356
その他	966,308	1,005,214
貸倒引当金	△100,000	△100,000
投資その他の資産合計	2,615,415	2,739,163
固定資産合計	4,802,698	4,981,017
資産合計	12,701,762	11,086,720

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,933,814	2,056,209
1年内返済予定の長期借入金	260,900	224,600
リース債務	95,864	53,476
未払法人税等	198,504	59,469
前受金	1,493,731	648,084
賞与引当金	470,103	250,001
品質保証引当金	73,587	102,375
その他	280,206	248,172
流動負債合計	5,806,712	3,642,389
固定負債		
長期借入金	866,400	821,600
リース債務	139,539	195,962
退職給付引当金	962,031	1,002,695
役員株式給付引当金	13,649	19,157
環境対策引当金	14,122	-
その他	106,412	106,947
固定負債合計	2,102,154	2,146,362
負債合計	7,908,866	5,788,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	954,000	954,000
資本剰余金	456,280	456,280
利益剰余金	2,896,530	3,303,156
自己株式	△89,988	△88,904
株主資本合計	4,216,823	4,624,532
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	576,072	673,435
評価・換算差額等合計	576,072	673,435
純資産合計	4,792,896	5,297,968
負債純資産合計	12,701,762	11,086,720

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	8,948,299	8,016,384
売上原価	7,086,626	6,321,909
売上総利益	1,861,672	1,694,475
販売費及び一般管理費	1,276,251	1,145,213
営業利益	585,421	549,261
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	39,930	39,366
受取賃貸料	131,373	128,689
雑収入	10,956	15,286
営業外収益合計	182,264	183,346
営業外費用		
支払利息	10,284	7,282
不動産賃貸費用	54,225	46,096
雑支出	2,983	1,690
営業外費用合計	67,492	55,069
経常利益	700,193	677,538
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2,617
特別利益合計	-	2,617
特別損失		
その他	30,181	-
特別損失合計	30,181	-
税引前四半期純利益	670,011	680,156
法人税等	197,981	201,604
四半期純利益	472,030	478,551

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。